

ブランドスローガン “人が集まる「人」をつくる、大学。”



令和6年度
入学式



学長
松重 和美

新入生を迎え、変化・発展する大学

今年の入学式では、丁度満開となった桜の下、多くの元気な新入生を迎えることが出来ました。コロナ禍期間中は種々の制限で苦勞された新入生の皆さん方には、これからの大学生活で対面での授業・演習、サークル・ボランティア活動も含めた主体的な活動、そして学生だからこそ可能なかけがえのない友人・人間関係の構築などに積極的にチャレンジしてほしいと期待しています。

来年2025年、四国大学は学園創立100周年を迎えます。本学は、最近の少子化にともなう18歳人口の急激な減少で、多くの他の私立大学と同様に厳しい環境下にあります

が、現在、時代の変化に対応し将来を見据えた教育組織の再構築（スクラップ＆ビルド）とともに、文系と理系が融合した新たな学部“デジタル創生学部（仮称）”の創設を検討中です。また、キャンパスもTAG-RI-BA Studioの新設や県道への新導入路の開設など機能性・利便性も増してきています。

大学は、発展を続ける吉野川北岸東部にあり、元気な若者が育ち、地域・社会の活性化に貢献する“知の拠点”として、今後とも常に変革し、そして成長していきたいと思っています。



副理事長
山本 光憲

学園創立100周年に向けて

学園の新年度が始まりました。新緑と期待に満ちた学生たちの笑顔に明るく彩られたキャンパスも、6月になると少し落ち着いた大人の顔をのぞかせます。

学校法人四国大学は、2025年に学園創立100周年という歴史的な節目を迎えます。この特別な年に向けて、私たちはこれまでの感謝を胸に、更なる飛躍と発展を目指し、さまざまな取組を推進します。そのうちのひとつ、新学部設置構想ではAIやデジタル技術の進展が著しい現代のニーズに即した人材の養成を目指しますが、新しい技術により新しい可能性が広がる中で、やはり「人」が大切であるということ強く感じています。たとえば、

AIは素晴らしいツールであり、イノベーションを促進して私たちの生活や仕事を効率化してくれます。しかし、そのすべての背後にあるのは私たち人間の創造力、知恵、そして温かさです。そして人と人とのつながりこそが、これから先の未来をより良いものにしていく力を秘めていると信じています。

皆様には、平素から建学の精神「全人的自立」のもと、学生たちの教育と成長を共に支えていただき心から感謝申し上げます。引き続き次の100年に向けてあたたかいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

父母会だより



会長
長尾 辰彦

会長あいさつ

日頃は、四国大学父母会の運営にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。昨年は物価高騰の中、大学と協調して食堂のメニュー単価を維持するための支援など、学生をサポートさせていただきました。

私は普段、創業者と接することが多いのですが、うまくいっている方には共通する部分があるように感じています。考えすぎるよりも、何らかのアクションを起こすことを心掛けています。アクションを起こすまでは想像の世界の中で、どんなに考えても答えは空想のまま。しかし、アクションすることで得られた情報は、たとえそれが上手くいかなくてもリアルな活きた情報となります。成功した

事業者が、トライアンドエラーが重要だよと言っているのは、同じ意味ではないかと思います。

学生生活もよく似た面があるのではないのでしょうか。時間がある今だからこそ、何かに挑戦してみる。上手くいってもいなくても、活きた情報を得る。そこから工夫することで、少しでも上手くいき自信を得ることができれば成長に繋がります。

父母会では、学生が充実した生活を送るためのサポートを一番に考えています。今後とも、活発なご意見をいただけますようよろしくお願いいたします。

令和6年度父母会年間行事予定

■令和6年度 父母会年間行事予定表■

日頃より、父母会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

郵送にてお届けした「父母会総会・評議員会・各地区別父母懇談会開催のご案内」にありますように右記のとおり開催致します。是非とも、ご父母の皆様には四国大学を知る機会にさせていただきますようお願い申し上げます。

行 事 名	日 付	時 間
父 母 会 入 会 式	令和6年4月3日(水)	入学式終了後
第 1 回 評 議 員 会	令和6年6月2日(日)	10:30～12:00
総 会	令和6年6月2日(日)	13:00～15:00
学科別懇談会(学内)	令和6年6月2日(日)	総会終了後
沖縄県地区父母懇談会	令和6年6月30日(日)	10:00～14:30
香川県地区父母懇談会	令和6年8月31日(土)	10:00～14:30
中国地区父母懇談会	令和6年9月1日(日)	10:00～14:30
高知県地区父母懇談会	令和6年9月7日(土)	10:00～14:30
愛媛県地区父母懇談会	令和6年9月8日(日)	10:00～14:30
第 2 回 評 議 員 会	未定	未定

「令和6年度入学式」を挙行了しました

令和6年4月3日(水)、本学体育館で「令和6年度入学式(四国大学大学院第26回・四国大学第59回・四国大学短期大学部第64回)」を実施し、大学院35名・大学566名・短期大学部157名の計758名が新たな学生生活をスタートしました。

式では、松重和美学長から「これからの大学生活では、しっかりと勉学に励み、積極的に色んなことにチャレンジし、立派な社会人となる基盤を築きあげて下さい」との激励の言葉が贈られ、新入生を代表して経営情報学部経営情報科学科 岡さくらさんが「学術の研究と人格の陶冶に努めます」と入学生総代宣誓を行いました。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。





■文学部 日本文学科

相原 真心

私は文学を専門的に学びたいという思いで、日本文学科に入学しました。知っていたようで知らなかった、日本語の特性や表現方法などを学び、毎日が新たな発見でいっぱいです。

また他の授業を通して苦手だった理系科目や日本史にも興味を持ち始め、学ぶことの楽しさを実感しています。まだ慣れないことも多いですが、仲間と一緒に成長していきたいと思っています。

■文学部 国際文化学科

阿部みちる

「高校で学んだ服飾の技術と好きな英語のスキルを活かして、世界の発展途上国の地域発展に貢献する」という目標を持ち、私は四国大学国際文化学科に入学しました。最近と同じ学科の友達と、「話せる単語はたくさん話そう」と英語や韓国語で積極的に会話しています。先生方にも英語や韓国語で話しかければ英語や韓国語で答えてくださるので、授業以外の日常でも多言語を学べてとても楽しく、充実した日々を送っています。

■経営情報学部 経営情報学科

埴淵 亮太

私は将来、経営に携わりたいので経営情報学科を志望しました。そのためにも経営情報学科で資格取得に向けての講座や本学科の質の高い教育を受け、専門性や実践能力を身に付けたいと思っています。また、ボランティア活動や地域貢献活動にも積極的に取り組み、社会で活躍できる能力を体得していきたいと考えています。

■経営情報学部 メディア情報学科

三浦 暢子

私は、メディア情報学科でWeb技術について学び、Webデザイン実務士の資格を取得したいと考え、入学しました。そして、本学で修得した知識や技術を活かし、私の実家で経営している造園の会社を世界中に知ってもらいたいと考えています。さらに、私はソフトテニス部に所属しているため、勉学と部活動を両立し、毎日の生活を楽しく、有意義なものにしたいと思っています。

■生活科学部 人間生活科学科

和田 華暖

私は将来、学校現場で子供たちの心身の健康を支える養護教諭になりたいと考え、人間生活科学科 心理・養護コースを志望しました。夢の実現に向け、養護教諭一種免許状をはじめとした様々な資格取得にチャレンジしたいです。また、小学校からずっと続けているバレーボールにも力を入れ、文武両道を実現し、充実した大学生活を送れるように頑張ります。

■生活科学部 健康栄養学科

藤本 真輝

これまで、様々なスポーツをしてきた中で、栄養が体を作るうえでとても大切なことを知りました。そして、栄養管理でスポーツ選手を支えたいと思うようになり、管理栄養士を目指すため健康栄養学科に入学しました。これから4年間、何事も諦めず頑張ります。

■看護学部 看護学科

田所彩実南

私は、将来徳島県に貢献できる看護師になりたい、多くの人の役に立ちたいと思い看護学部を志望しました。大学での4年間、同じ職を目指す仲間と看護に向き合い、変わり続ける医療に対応できる力を身につけたいです。

■短期大学部 人間健康科 介護福祉専攻

川原 結菜

中学生の職場体験で介護福祉士の仕事を見学した頃から介護福祉士になりたいと思っており、介護福祉専攻に入学しました。

将来は目の前の支援を必要としている方に、適切な介護ができるような介護福祉士になりたいと考えています。そのため、介護福祉士国家試験に合格できるよう専門的な知識を身につけていきたいです。

■短期大学部 音楽科

鎌田 光耀

私が音楽科に入学した理由は2つあり、1つ目は充実した設備が整っていることです。オープンキャンパスに参加した際、DTMの体験をしました。コンピューターを触ることが好きだった私は、「これは大学で学んでみたい!」と思い進路を決めました。2つ目は編入のサポートが充実していることです。私は学外の編入を希望していますが、先生方から編入に向けて面談やアドバイスを受けられることを知り、自身の夢に近づく一歩になると思いました。2年間精一杯学びたいです。

■大学院 文学研究科 国際文化専攻修士課程

中西 彩乃

四国大学の国際文化学科で学んだ後、さらに深く勉強したいという思いや、学部時代の後悔があり、大学院へ進学しました。今は、パレスチナ問題に関心を持って学んでいます。歴史を学ぶことは今の社会を知ることであり、これからの社会を考えることにつながると思っています。自分の研究を深めながら、他のさまざまな分野にも興味を持って学び、知見を広げていきたいです。

■大学院 経営情報学研究科 経営情報学専攻博士前期課程

三好 彩加

「カンボジアの教育問題を解決したい」私は高校時代から、カンボジアに強い思いがありました。期待を抱き、大学に進学するも3年間コロナで何もできず、悔しい気持ちに。当初の目標であった「教育問題」の研究を進めるため、プノンペン大学と協定を締結している四国大学大学院への進学を決意しました。社会人1年目と大学院生1年目、大変だとは思いますが、大学院でさらに知識を深めながら出来ることを精一杯頑張りたいと思います。

■大学院 人間生活科学研究科 人間生活科学専攻修士課程

井上奈緒美

私は大学1年生の娘と一緒に入学しました。お互いに刺激を受けながら学ぶことが楽しみです。私は病院の管理栄養士として、大学院でより深い専門知識を身につけ、もっと幅広い世代の方々に食支援ができることを目指しています。2年間異なる年代の同級生たちと一緒に頑張りたいと思います!

■大学院 看護学研究科 看護学専攻修士課程

高橋 綾菜

私は生涯を通して女性とその家族に寄り添いたいという思いから、助産師を目指すようになりました。大学院では、一つひとつの課題に丁寧に取り組み、女性やその家族の価値観を尊重し、根拠に基づいた看護ができるようになりたいです。



スポーツ・芸術分野活動支援

— 技術・技能の向上と学業の両立をサポート —

スポーツ分野



健康栄養学科 1 年
中村 香葉

陸上競技部へ入部して

私は、短距離種目を行っており、全日本インカレ出場という目標を達成するために本学に入学しました。全日本インカレの出場には標準記録突破が必要不可欠であり、記録突破に向けて日々練習に取り組んでいます。また勉強面では、管理栄養士の資格取得を目標にしています。日々の授業以外にも課題や復習を行い、国家資格が取得できるよう勉強にも取り組んでいます。この4年間で、部活と勉強の両立を目指し、それぞれの目標達成に向けて精一杯頑張ります。



▶ 優秀賞 団体

区 分	団 体 名	成 績
ス ポー ツ A	陸上競技	第 92 回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子フィールド 第 5 位
	弓道	第 47 回全日本学生弓道女子王座決定戦 女子団体 優勝
	女子ソフトテニス	第 43 回全日本大学王座決定戦 女子の部 第 3 位
ス ポー ツ C	男子ソフトテニス	第 69 回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 大学対抗戦男子の部 優勝
ス ポー ツ D	女子バレーボール	令和 5 年度四国大学バレーボール春季リーグ戦 女子 I 部 優勝
文 化 D	吹奏楽	第 71 回全日本吹奏楽コンクール四国支部大会 大学部門 金賞

▶ 優秀賞 個人

区 分	団 体 名	氏 名	学科学年	成 績
ス ポー ツ A	陸上競技部	木村 美海	院/経情 1	2023 日本学生陸上競技個人選手権大会 女子走幅跳 優勝
		吉田 匠	経情 2	第 39 回 U20 日本陸上競技選手権大会 U20 男子ハンマー投 優勝
		岸野 美雨	院/生話 1	第 92 回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子三段跳 第 2 位
		松園 拳真	経情 1	第 39 回 U20 日本陸上競技選手権大会 U20 男子ハンマー投 第 4 位
		永瀬 裕大	経情 1	第 39 回 U20 日本陸上競技選手権大会 U20 男子走高跳 第 6 位
		仁木星之介	国際 1	第 39 回 U20 日本陸上競技選手権大会 U20 男子砲丸投 第 6 位
	水 泳 部	森岡さくら	児童 3	第 99 回日本選手権水泳競技大会 1 m 飛板飛込 第 2 位
	女子ソフトテニス部	箱崎 愁里	児童 4	第 65 回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会 第 3 位
女子ソフトテニス部	藤城みちる	管栄 4	第 78 回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会 女子の部 第 5 位	
ス ポー ツ B	陸上競技部	百々 市雛	児童 4	第 76 回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子七種競技 第 2 位
		相方 紫帆	経情 2	第 76 回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子 4 × 100 m R 第 6 位
		裏巽 あや	栄養 2	第 76 回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子 4 × 100 m R 第 6 位
		前田 莉佐	生活 2	第 76 回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子 4 × 100 m R 第 6 位
		三田樹梨香	経情 2	第 76 回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子砲丸投 第 8 位
		佐藤安里紗	メディア 1	第 76 回西日本学生陸上競技対校選手権大会 女子走高跳 第 8 位
	女子ソフトテニス部	上田 柚香	管栄 3	令和 5 年度西日本学生ソフトテニス大会 女子の部 第 3 位
	弓 道 部	富樫 春菜	児童 4	令和 5 年度西日本学生ソフトテニス大会 女子の部 第 3 位
		沖田 絢香	栄養 1	第 67 回西日本学生弓道選手権大会 女子個人 第 3 位
		南 優来	栄養 1	第 67 回西日本学生弓道選手権大会 男子個人 第 5 位
ス ポー ツ C		陸上競技部	大田 絵恋	生活 3
	板倉 南実		児童 1	第 46 回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子円盤投 優勝
	湯本 真実		生活 2	第 77 回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 女子やり投 第 3 位
	小川梨衣菜		児童 2	第 46 回中国四国学生陸上競技選手権大会 女子走高跳 第 3 位
	久留 紅		栄養 2	第 70 回四国・九州・中国三地区学生ソフトテニス選手権大会 優勝
	谷 明日里		看護 1	第 70 回四国・九州・中国三地区学生ソフトテニス選手権大会 優勝
	女子ソフトテニス部	浮井 真由	栄養 3	第 70 回四国・九州・中国三地区学生ソフトテニス選手権大会 第 2 位
	岡田 采華	栄養 2	第 70 回四国・九州・中国三地区学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位	
逸見 真子	メディア 1	第 70 回四国・九州・中国三地区学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位		
ス ポー ツ D	男子ソフトテニス部	辻 ひまり	メディア 3	第 69 回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位
		川上 日菜	生活 2	第 69 回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位
		北岡 聖大	経情 3	第 70 回四国・九州・中国三地区学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位
		工藤 祐輝	児童 1	第 70 回四国・九州・中国三地区学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位
		岡原 煌虎	経情 1	第 69 回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位
		大園 善	経情 1	第 69 回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 第 3 位
	弓 道 部	菊地陽奈江	児童 3	第 67 回中国四国学生弓道選手権大会 女子個人 第 3 位
	ライフル射撃部	大原 士侑	メディア 1	第 49 回関西学生スポーツ射撃新人戦 AP60 第 2 位
ス ポー ツ D	女子ソフトテニス部	藤田 莉奈	栄養 1	第 66 回秋季四国学生ソフトテニス選手権大会 優勝
	文 化 A	書 道 部	児玉 留実	書道 4
三浦 武			書道 3	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展大賞 (漢字部)
麻植 柚花			書道 4	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展賞 (かな部)
新垣 祐樹			書道 3	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展賞 (かな部)
竹内 友里			書道 2	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展賞 (かな部)
原 彩花			書道 2	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展賞 (かな部)
石堂 愛実			書道 2	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展賞 (調和体部)
田中 陽菜			書道 1	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展賞 (かな部)
田中 友彩			書道 1	第 28 回全日本高校・大学書道展 書道展賞 (かな部)
中村 華菜			書道 4	第 10 回日本美術展覧会 第五科 入選
文 化 C	書 道 部	藤本 陽	書道 3	第 74 回毎日書道展 U23 漢字部 II 類 新鋭賞
		藤本 陽	書道 3	第 74 回毎日書道展 U23 漢字部 II 類 新鋭賞

令和5年度 四国大学学生研修活動奨励金授賞式

— クラス活動で活躍した学生をサポート —

令和6年1月29日(月)に、令和5年度のクラブ活動等において優秀な成績をおさめた団体・個人の活躍を称え研修活動優秀者表彰が行われました。各分野において大会やコンクールが再開する中で、優秀賞として6団体及び個人48名が選出されました。全国大会での優勝や入賞等、受賞者の皆様の活躍を祝福するとともに、今後も更なる活躍を期待します。



● 銘伝大学 交換留学生



ご えいりん
呉 睿霖 (台湾)

元々の専攻は国際経営だったが、日本文学科の交換留学生として四国大学に来て、もうすぐ1ヶ月が経とうとしています。日本に来て間もないですが、この1ヶ月でたくさんの収穫がありました。例えば、徐々に日本人の話す速さに慣れてきたり、自分の考えを日本語で表現できるようになってきたりしました。

授業の経験もとても貴重で、日本語の授業だけでなく、日本人の学生と一緒に同じ授業を学んで、環境に溶け込んでいます。学校の先生もとても親切で、授業中に理解できているかどうかを気にかけてくれたり、質問があれば快く答えてくれたりしています。私は学校の弓道部にも入部し、台湾では経験したことのない日本文化を体験し、日本人の友達も作ることができました。私の故郷は台湾の花蓮で、徳島ととても似ています。混雑していないし、騒々しい音もありません。空気が清浄で、空が澄んでいます。このような生活環境がとても好きで、徳島にすぐに慣れました。

日本で留学が私が日本語を学び始めてからの夢でした。日本語は独学でしたが、学ばざるは困難がたくさんありました。徳島で留学する機会を得られたことは本当に幸運であり、人生の目標を達成したことでもあります。この短い半年間で、自分を充実させ、徳島の文化をより深く体験できることを願っています。

● 経営情報学研究科 経営情報学専攻 博士前期課程



バット デュルミル ニレシュ
BHATT DHRUMIL NILESH (インド)

経営情報学研究科の院生として四国大学に入りました。日本語での授業や研究のためにいろんな論文とかレポートを読むのが挑戦ですが、それで日本語能力が向上し、異文化理解も深まっています。努力が必要ですが、それが私の言語能力向上や自己成長につながると思っています。大学生活では、新しい友人との出会いやクラブ活動への参加も楽しみにしています。卒業後、将来は日本でビジネスを設立したいと考えています。この大学での学びや経験は、その目標を達成するための基盤となると信じています。一緒に頑張りましょう。これからもよろしくお願いします。

● 人間健康科 介護福祉専攻



アハメド ゴラム レドワ
AHMED GOLAM REDWON (バングラデシュ)

私は日本に来て2年経ちました。以前は神戸の日本語学校で日本語と日本の文化を学んでいました。今年の4月に、四国大学の人間健康科介護福祉専攻に入学しました。徳島に来て、約2週間が経ちました。徳島の生活にまだ慣れていないので、アルバイト、買い物、大学の課題などスムーズにできてなく、ちょっと困っています。最初は、大学の勉強のシステムが分かっていなかったので心配する事が多いです。私は、祖父母のお世話をすると人の役に立つことが好きで、介護という仕事に興味を持つようになりました。この大学で介護の勉強する時、本だけでなく実践的な勉強もできます。その後色々なスポーツの勉強もできます。

介護の勉強をし、そして介護福祉士になって日本で就職して、将来はバングラデシュに戻って国で日本の技術を実践的に使って介護センターを作りたいと思います。将来のため一緒に頑張りましょう。皆様よろしくお願いします。

● 交換留学生 6名

湘潭大学から交換留学生 4名、
銘伝大学から交換留学生 1名、王立ブノンペン大学から交換留学生 1名

● 四国大学 外国人留学生 26名入学

文学研究科 日本文学・書道文化専攻 4名
経営情報学研究科 経営情報学専攻 博士前期課程 1名
人間生活科学研究科 人間生活科学専攻 1名
日本文学科 1名、国際文化編入生 1名、経営情報編入生 7名、
経営情報学科新入生 4名、メディア情報学科 5名、
人間生活科編入生 1名、児童学科 1名

● 四国大学短期大学部 外国人留学生 3年コース 35名入学

B.C科 27名、食物栄養専攻 1名、介護福祉専攻 7名

留学生総人数

● 経営情報学部 経営情報学科



カオ ゴック フン スン
CAO NGOC PHUONG DUNG (ベトナム)

四国大学渡日前入学許可制度による、四国大学を受験した後、入学許可書をいただきました。言葉で表現できないほど嬉しいです。ベトナムから入学するまで、さまざまな手続きがありましたが、今日の成果は自分の努力だけでなく、四国大学の先生方のサポートのおかげです。

現在、経営情報部に所属しており、1年生です。大学生になって、新入生の皆さんと同様に新しい環境になって、不安や心配なことがたくさんあります。しかし、オリエンテーションを通じて、先生方に詳しく説明していただいたおかげで、かなり安心しました。勉強のことだけでなく、学生の生活までも十分関心してくださって、本当に感謝しています。新しい環境には、教室や学校だけでなく、友達も新しくなります。他の学生さんと馴染むために、自分から行動して声をかけるようになりました。新しい友達がたくさんでき、コミュニケーションを取って、自分の日本語も上達し、大学生活が楽しくなると感じます。授業中には、理解できない言葉や学習の遅れなどを心配しましたが、授業後に担当の先生に質問することで、解決できるようになりました。大学での生活に少しずつ慣れてきて、良かったです。

これから4年間は自分の目標を達成し、学校の行事やボランティア活動も積極的に参加したいと考えています。そして、徳島県の文化や名産品や名所などを体験したいと思います。宜しくお願いします。

● 文学研究科 日本文学・書道文化専攻



リョウ しせん
劉 子璇 (中国)

私は去年の7月に日本に来て、東京の日本語学校で勉強しました。今年4月に四国大学の書道文化専攻修士課程に入学しました。徳島で暮らしてまだ1ヶ月も経っていません。毎日自転車に乗って通学するのは大変ですが、喜びや楽しみの方が多くあります。徳島の景色は本当に絵で描いたように美しいです。太陽の下でキラキラと光る海面も、アニメのような緑の草地、美しい青空と夜空に光る満天の星が大好きです。こんなに美しい場所で書道を学べるのだと思うと本当に幸せな気持ちになります。

最初は日本語の会話と授業の問題について心配していましたが、たくさんの素敵な先生と友達を知って、その不安は和らぎました。私の生活と勉強を優しく助けてくれて本当にありがたいと思っています。皆に出会えてとても幸せです。皆様のおかげで私は初めての場所でも元気にやっていけるという自信が持てました。なので四国大学で勉強するこの2年間、書道でも日本語でも、私は必ず機会を逃さず一生懸命勉強します。自分を充実させ、自分の人生の価値を実現します。

● 短期大学部 ビジネス・コミュニケーション科



ティミルセナ サハラ
TIMILSENA SAHARA (ネパール)

私は2022年10月に岡山外国語学院に留学生として来ました。最初は自分の国とは全く違う文化、人々の考え方、勉強方法に慣れるのに本当に大変でした。家族と離れても家族のようにいつも教えてくれた先生方のおかげで、日本での生活に慣れることができました。

日本語学校を卒業した後、たくさんの夢を抱き、その夢を叶えるために4月3日に四国大学に入学しました。大学に入学して約2週間が経ちました。今までと違う勉強は大変だろうと思っていましたが、この2週間は思っていた以上に楽しく、また思っていた以上に大変でした。今まであまりパソコンを使ったことがなかったので、パソコンを使って作文を書いたり、色々なことをするのは難しかったです。でも、困ったことがあれば先生方がすぐに助けてくれました。教室で色々なアクティビティをするので、日本人の友達もできました。友達も先生方もいつも優しく教えてくれます。大学生活は少し大変だと思いましたが、みんなと一緒に頑張れば、きっと夢を叶えられると思います。これからの3年間、皆さんと一緒に頑張れることを楽しみにしています。



野田 真彩 この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、大変嬉しく思います。税理士試験と修士論文の両立は大変でしたが、ご指導してくださった先生や先輩方、同級生のおかげで諦めることなく、やり遂げることができました。本当にありがとうございます。大学院で学んだことを活かし、感謝の気持ちを忘れず、税務の分野で精進してまいります。

早川 幸子 この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、驚きとともに大変うれしく思います。社会人サポート体制のある母校での学生生活は、想像以上に変でしたが、先生方からの励ましやご指導で、学ぶ楽しさ知る喜び、研究の意義を教えていただき実りある3年間を過ごすことができました。この経験を糧として、今後も研究活動をより充実させ社会に貢献できるよう精進していきたいと思います。

加統 千明 この度は芳藍賞を受賞することができ大変嬉しく思います。学業と仕事の両立に不安がありましたが、担当教授をはじめ先生方の温かいご支援があり、無事修了することができました。授業ではディスカッションを通して、共に学ぶ仲間から新たな考えや気付きを得ることができました。大学院での学びや経験を活かし、臨床に貢献できるよう励みたいと思います。

西山 恵 私は在学中で学ぶことを存分に学びたいと思い、勉学に励んできました。義務的に勉学や課題に取り組むのではなく、自身の理想に近づくためにどうすればよいかと考えることが重要だと思っています。だからこそ、目標を高く持ち、今の自分に出来る精一杯で大学生活に臨んでほしいです。その経験がきっと皆さんの現在・未来の役に立つのではないのでしょうか。

NGUYEN VAN THANH 四国大学は私に自己の能力を発見し、それを伸ばす場を提供し、夢を実現する手助けをしてくださいました。先生はいつも助言や励ましの言葉をかけ、私の目標達成に向けて支えてくださいました。友人たちも私が困難に直面した時にはそばにいて支えてくださいました。国際文化学科での4年間は過ぎ去りましたが、先生や友人たちの笑顔や温かさは、私の心に永遠に残るでしょう。この貴重な経験は私の人生に大きな影響を与え、将来の挑戦に自信を持たせ、心から感謝しています。

澤口 璃月 私はただ漠然と公務員になりたいと思い入学しました。しかし、ゼミの先生や就職キャリア支援課の方々、公務員対策講座の先生たちと出会い、その進路がはっきりとしたことで目標に向かって突き進むことができました。今まで相談に乗ってくださった先生方には感謝してもきれません。これから公務員を目指す後輩たちも頼りになる先生を頼って夢を叶えてください。

島内 悠衣 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂戴し、大変嬉しく光栄に思います。大学生活では四国大学放送局 SBC の初代局長としての活動に加え、先生方の指導を頂きながら種々の学会への参加、専門分野の異なる2つの学会での表彰などは何事にも代え難い貴重な経験となりました。支えて下さる人々への感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。

齋藤 美月 名誉ある芳藍賞を頂いたことへの喜びとともに、大学生活を支えてくださった皆様への感謝を深く感じております。四国大学での4年間で培った多くの学びや経験は、私を大きく成長させてくださいました。先生方や学友との出会い、そして過ごした日々は、私の一生の宝物です。大学院進学後は、身に付けた力をより一層伸ばせるよう、自己研鑽を怠らず、努力を続けていきます。

鳥羽 彩純 この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。お忙しい中熱心にご指導いただいた先生方、励まし合えた友人、支えてくれた家族、沢山の方のおかげで4年間の大学生活を送ることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。これまで経験させていただいたことや周りの方への感謝を忘れず、これからも努力していきます。本当にありがとうございました。

上橋 知沙 この度は芳藍賞をいただくことができ、大変嬉しく思います。学生生活は同じ目標を持った仲間とともに学ぶことができ、とても有意義な時間となりました。また、実習など大変なことも多かったですが、先生方には温かくご指導をいただき、感謝しています。大学生活で学んだことを忘れずに、これからも努力していきたいと思います。

衣巻 美咲 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思います。大学生活は楽しいことばかりではなく、看護師と保健師の勉強の両立など大変なことも多かったですが、かけがえのない仲間と出会い、先生方に支えられ一つ一つ乗り越えることができました。在学生の皆さんも感謝の気持ちを忘れずに、目標に向かって頑張ってください。

NGUYEN NHAT KHOA 入学した当初は、怖いこともあり、何も分からないことばかりで、これからの生活は大変だろうと思った。しかし、せっかく日本に来て大学にも入学したのだから、何とかしないと損すると思い、私が参加できる活動には積極的に参加してみた。勉強と活動の両方をバランスよく行いながら、楽しい大学生活を送ることができた。外国人の私でもできたから、皆さんもきっとできるはずだ。

浅野 朱里 この度は芳藍賞を頂き、ありがとうございます。在学中頑張つて良かったなと思えました。2年間で色んなことを学べたし、自分自身成長できました。学校生活は実習や実験が多く大変なこともありましたが、助け合える仲間と優しく支えてくれた先生方のおかげで楽しく過ごせました。大学生活はあっという間に過ぎてしまうので何事にも全力で思い出を作ってください。

樫原 美紀 芳藍賞の受賞、大変ありがたく嬉しく思います。四国大学での二年間は贅沢な時間でした。教職員の先生方の優しさに包まれて安心して過ごせました。多世代多文化の個性集まる介護福祉専攻は互いを認め合う居心地の良い空間でした。学ぶ楽しさに夢中となって残りの月日を惜しみながら過ごしました。これからも大学での学びを糧に研鑽を積み重ねていきます。

松尾 彩夏 今回、芳藍賞という名誉ある賞を頂くことができとても嬉しく思います。そして、このような賞を頂いたのも先生方の厚いご指導があったからです。本当に先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。これから私は保育士として、一人ひとりの子どもと丁寧に関わり寄り添い、保護者の方とも連絡を密に取り信頼関係を築いていきたいと思っています。さらに、子どもたちと過ごす中で私自身も一緒に成長していき、より良い保育ができるよう努めていきたいと思っています。

中村 華菜 この度は芳藍賞を頂き、誠に光栄に思います。これまでご指導くださった教職員の皆様、いつも支えてくれた家族や友人のおかげです。がむしゃらに好きな事に取り組めた4年間は、本当に幸せでした。かけがえのない思い出をくれた四国大学に感謝します。

近藤 優菜 この度は芳藍賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思います。4年間指導してくださった先生方や大学で出会えた友人たち、家族には感謝の気持ちでいっぱいです。振り返ると大変なこともありましたが、友人たちと切磋琢磨し書道に打ち込んだ時間や、何気ない日常でたくさん笑いあった日々は私の大切な宝物です。今後も感謝の気持ちを忘れず日々精進していきます。

正木 香乃 在学中は公募展に向けての作品制作、ダンス部に所属し芳藍祭や外部のイベントへの参加など、この4年間充実した大学生活であったと感じます。大学では様々な経験をさせていただきその中で新たな目標も生まれました。大学生活は沢山チャレンジができる場所なので在学生の皆さんは色々なことに興味を持ってチャレンジしてほしいです。

藤城みちる この度は芳藍賞という名誉ある賞をいただきありがとうございます。4年間を振り返って、四国大学に入学して良かったと心の底から思っています。先生方、保護者、ソフトテニス部の皆さんのおかげで前を向いて夢を追い続けることができました。どんな壁にぶつかっても、「いつか必ず糧になる」と信じて乗り越え、充実した学生生活を送ってください。

弓道部

芳藍賞に選んで頂き、とても光栄です。今年度は、中四国大会で男女アベック優勝、さらには男女共に全国大会で上位の成績を残すことができ、全国に四国大学弓道部の名をより広めることができたと思います。しかし、今年の結果に満足することなくさらに上を目指してこれからも精進していきます。これからもご支援、そして応援の程、よろしくお願い致します。



女子ソフトテニス部

昨年度に引き続き、芳藍賞という栄えある賞を頂くことができ大変嬉しく思います。女子ソフトテニス部は、昨年度の実績と経験を踏まえて今年度は「団体戦で日本一」を目標に取り組みで参りました。結果として、全日本大学ソフトテニス王座決定戦で3位入賞は果たしたものの、前述の目標には及びませんでした。

しかしながら、大学スポーツは結果以上にその過程が非常に重要だと思っています。自ら目標を掲げ、苦勞しながらも工夫を重ね、真摯に取り組んできた結果として、この賞を頂けたことは何よりの励みになります。次年度も高い目標を改めて掲げ、その達成に向けて部員一同でチャレンジを続けて参ります。



◆ 令和5年度 芳藍賞受賞者 ◆

学生の部

【学業・研究の分野】

〈大学院〉

文学研究科日本文学・書道文化専攻修士課程	小 部 さくら
経営情報学研究科経営情報学専攻博士前期課程	野 田 真 彩
人間生活科学研究科人間生活科学専攻修士課程	早 川 幸 子
看護学研究科看護学専攻修士課程	加 統 千 明

〈大学〉

文学部日本文学科	西 山 恵
文学部書道文化学科	傍 島 ほのか
文学部国際文化学科	NGUYEN VAN THANH
経営情報学部経営情報学科	澤 口 璃 月
経営情報学部経営情報学科	川 田 菜々葉
経営情報学部メディア情報学科	島 内 悠 衣
生活科学部人間生活科学科	齋 藤 美 月
生活科学部管理栄養士養成課程	三 原 萌 花
生活科学部管理栄養士養成課程	鳥 羽 彩 純
生活科学部児童学科	重 本 亜 実
生活科学部児童学科	郡 凱
看護学部看護学科	上 橋 知 沙
看護学部看護学科	衣 巻 美 咲

〈短期大学〉

ビジネス・コミュニケーション科	NGUYEN NHAT KHOA
人間健康科食物栄養専攻	浅 野 朱 里
人間健康科介護福祉専攻	檜 原 美 紀
幼児教育保育科	松 尾 彩 夏
音楽科	名 頃 滯 美

【芸術・スポーツ・その他の分野】

〈芸術〉

書道（文学部書道文化学科）	中 村 華 菜
書道（文学部書道文化学科）	丸 野 真 愛
書道（文学部書道文化学科）	新 城 大 稀
書道（文学部書道文化学科）	笠 井 柚 季
書道（文学部書道文化学科）	児 玉 留 実
書道（文学部書道文化学科）	近 藤 優 菜
書道（文学部書道文化学科）	秦 なごみ
デザイン（生活科学部人間生活科学科）	斎 村 美 侑
デザイン（生活科学部人間生活科学科）	米 田 遥
デザイン（生活科学部人間生活科学科）	正 木 香 乃

〈スポーツ〉

弓道部（生活科学部人間生活科学科）	武 市 裕 子
女子ソフトテニス部（生活科学部管理栄養士養成課程）	藤 城 みちる
女子ソフトテニス部（生活科学部児童学科）	箱 崎 愁 里
女子ラグビー部（経営情報学部経営情報学科）	尾 崎 夏 鈴
女子ラグビー部（生活科学部管理栄養士養成課程）	中 村 沙 弥
タッチラグビー部（生活科学部児童学科）	野 村 直 生

〈スポーツ〉 団体

弓道部	団 体
女子ソフトテニス部	団 体

令和 5 年度学生GP活動報告会

令和 5 年度も、学生GPとして教育研究活動および、社会・地域貢献などに関わる学生の自主的な取り組みが採択され、活動が行われました。令和 6 年 4 月 16 日(火)には、令和 5 年度の活動報告会が実施され、計12グループよりプレゼンテーション形式での発表がありました。

四国大学では、学生の学生による優れたプロジェクトを支援するために、「学生GP ※」が創設されています。研究、課外活動および地域貢献など、学生が主体的に取り組むプロジェクトを通して、その創造性や自主性を高め、人間的成長を促すことを目的としています。

※GPとは「Good Practice(優れた取り組み)」の略です。



No	プロジェクト名	所属(学科等)
1	僕らの図書館テニール実行企画	日本文学科
2	認知症サポーター養成講座を開催しよう	看護学科
3	謎の絵師大島千々九郎に迫る ～掘り起こせ文化財～	日本文学科
4	シケスリー “グローバル交流会” ～つながり・つづけるために～	全学共通 (留学生)
5	「であう、つながる、ひろがる。TAG-RI-BA 発の ボードゲーム・コミュニケーション」	ボードゲーム同好会
6	Tina	書道文化学科
7	次世代ナイチンゲールプロジェクトⅡ ～お風呂・ふしぎ発見!～	看護学科
8	子ども食堂 TAG-RI-BA 活動 ～ひと、まち、自然の中で ちょっとボランティア～	ゴールデンZクラブ
9	逃げて食べて学んで～防災学習 in 四国大学～	経営情報学科
10	探求学習サポートプロジェクト ～マツシゲート学園祭～	地域経済・未来教育研究 同好会
11	四大から広げよう国際交流の輪	国際文化学科活性化委員会 (DISAC)
12	笑輪～笑顔の連鎖でつながる書道～	書道文化学科

防犯研修・防災訓練・新入生歓迎会

春の日差しが心地よい 令和 6 年 4 月 6 日(土)、学生寮・国際寮の寮生と職員、合計 50 人が防犯研修会・防災訓練に参加しました。

午前は防犯について徳島板野警察署の方から、ご講演・実技指導をしていただき、特に学生たちが巻き込まれがちな不審者について、発生時間帯や場所など具体的に教えていただき回避の仕方も学びました。もしも身体接触があった時に備え、護身術の実技に熱心に取り組みました。その後の避難訓練で寮生たちは、学生寮から中央棟(A館)前まで素早く移動し、2分40秒という短時間で全員が避難することができました。

また、午後からは防災センターで地震や津波、火事などを想定した防災体験をしました。徳島で想定されている津波の映像からその恐ろしさを知り、災害に対する意識がさらに高まりました。

寮生みんなが安心して生活ができるよう学んだことを活かしていきたいです。

訓練の終了後には学生寮にて新入生歓迎会を行い、各自自己紹介をした後に3チームに分かれてカードゲームで仲を深めました。



キャリアセンターだより

キャリアセンターは学生のための就職拠点

2024年3月に卒業した学生たちも、今社会人として確かな一歩を踏み出しています。元気でそれぞれの仕事に励んでいることでしょう。自分を大切にするとともに、周囲の人とのコミュニケーションを大切にしながら、自分の役割と責任をしっかりと果たしてもらいたいと思います。

さて、現在の4年生にとっては就職戦線真っ只中です。昨年度の数字を例に挙げると、大学生（大学院生を含む）の5月末時点で内定をもらっている割合は、男性が51.9%、女性が48.1%でした（全国平均）。早期選考で内定を獲得している学生が約半数を占めています。一方、就職活動における学生の悩みとして、「エントリーシートの書き方が分からない」「電話対応のタイミングが難しい」「周りに相談できる人がいない」「実習と被ることで時間がとれない」などがあることも現実です。従って、就職活動においても、学生にとって寄り添える存在やサービス、わかりやすい会社情報の開示が必要となります。

四国大学キャリアセンター（A館2階）では、常時学生の皆さんの就職対策や進路に関する悩み事相談ができる体制を整え、多くの学生の皆さんに利用していただいています。勿論、こうした支援・指導を受けようとする学生以外にも会社の求人情報やエントリーシート、試験内容を知るために、多くの学生がキャリアセンターを訪れます。そのために、キャリアセンターには次のようなスタッフを配置し、学生の皆さんの様々な要求にも答えられる体制を備えています（別表2）。

こうした個別指導とは別に、就職に関する各種ガイダンス、セミナー等を1年を通して実施していますので、ぜひ参加してください（別表1）。キャリアセンターを上手に利用することがスムーズな進路決定の手段であり、合格への早道でもあります。

大学に入学した段階で、すでに就職への歩みが始まっています。大学生の就職への動きは早まっています。手遅れにならないよう、間際が来て切羽詰まらないよう、「今から」キャリアセンターが主催するガイダンス、セミナーへの参加から始めましょう。

別表1 令和6年度 就職キャリア支援課行事予定

月	日	内 容
4	4～8	学科別オリエンテーション
	9～	教員・公務員試験対策講座開始
	17	第1回就職ガイダンス
	24	四国大学インターンシップ説明会①
5	8	インターンシップセミナー
	15	業界・職種・企業研究セミナー
	22	自己分析・エントリーシート作成講座
6	5	四国大学インターンシップ説明会②
	12	公務員対策ガイダンス
	19	Webテスト対策セミナー
7	3	グループディスカッション・面接対策講座
	10	四国大学インターンシップ説明会③
	17	大学2年生対象就職ガイダンス
9	3～	教員・公務員試験夏季特別講座
	27～	後期教員・公務員試験対策講座開始
9～		ジョブハンティングシステム登録説明会
	9	教員対策ガイダンス
10	16	第2回就職ガイダンス
	23	第1回ジョブセミナー
	13	第2回ジョブセミナー
11	20	学内企業研究会事前セミナー
12	4	学内企業研究会
1	15	第3回就職ガイダンス（就活直前セミナー）
2	8	教員・公務員採用模擬試験
	26	就活トライツアー事前セミナー
3	1	就活トライツアー（マイナビ就職EXPO）
	3～	教員・公務員春季特別講座
	24	教員・公務員採用模擬試験

就職活動に遅れは禁物

【キャリアセンターの取組み】



就職相談・指導受付



エントリーシート指導



Web 面接への対応



面接対策講座（模擬面接）



就職ガイダンス（就職対策説明）



学内企業研究会（合同企業説明会）

別表2

- 履歴書・エントリーシートの指導、面接指導を主に担当するキャリアセンター職員（5名）
- 就職に関する相談や悩みに的確に対応できるキャリア相談員（3名：国家資格キャリアコンサルタント所持）
- ハローワーク（2名）

学校法人四国大学 令和5年度決算及び令和6年度予算

1. 資金収支計算書

(収入の部)

科 目	令和5年度決算	令和6年度予算
学生生徒等納付金収入	3,355,287	3,324,144
手数料収入	35,697	33,558
寄付金収入	12,712	18,000
補助金収入	1,187,902	1,244,868
資産売却収入	30,636	0
付随事業・収益事業収入	77,771	55,582
受取利息・配当金収入	121,097	117,000
雑収入	157,991	163,670
借入金等収入	0	0
前受金収入	579,312	632,277
その他の収入	1,414,336	1,322,000
資金収入調整勘定	△ 801,585	△ 771,409
前年度繰越支払資金	3,541,080	3,495,656
収入の部合計	9,712,236	9,635,346

(単位：千円)

(支出の部)

科 目	令和5年度決算	令和6年度予算
人件費支出	2,696,049	2,795,866
教育研究経費支出	1,354,261	1,412,676
管理経費支出	276,874	275,882
借入金等利息支出	2,661	2,215
借入金等返済支出	140,300	140,300
施設関係支出	462,714	404,780
設備関係支出	153,346	99,093
資産運用支出	201,700	261,700
その他の支出	1,489,120	875,497
予備費		26,000
資金支出調整勘定	△ 223,429	△ 202,775
翌年度繰越支払資金	3,158,640	3,544,112
支出の部合計	9,712,236	9,635,346

(単位：千円)

*上記の表の金額は千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

2. 事業活動収支計算書

科 目	令和5年度決算	令和6年度予算
学生生徒等納付金	3,356,405	3,324,144
手数料	35,697	33,558
寄付金	12,712	18,000
経常費等補助金	1,162,097	1,244,868
付随事業収入	76,189	54,000
雑収入	163,271	163,670
教育活動収入計	4,806,371	4,838,240
人件費	2,672,287	2,800,591
教育研究経費	1,831,677	1,905,105
管理経費	338,071	344,706
徴収不能額等	5,000	5,000
教育活動支出計	4,847,035	5,055,402
教育活動収支差額	△ 40,664	△ 217,162
受取利息・配当金	121,097	117,000
その他の教育活動外収入	1,582	1,582
教育活動外収入計	122,679	118,582
借入金等利息	2,661	2,215
教育活動外支出計	2,661	2,215
教育活動外収支差額	120,018	116,367
経常収支差額	79,354	△ 100,795
資産売却差額	30,637	0
その他の特別収入	33,120	1,000
特別収入計	63,757	1,000
資産処分差額	7,421	4,100
その他の特別支出	687	0
特別支出計	8,108	4,100
特別収支差額	55,649	△ 3,100
[予備費]		26,000
基本金組入前当年度収支差額	135,003	△ 129,895
基本金組入額合計	△ 810,228	△ 679,364
当年度収支差額	△ 675,225	△ 809,259
前年度繰越収支差額	639,413	△ 103,445
翌年度繰越収支差額	△ 35,812	△ 912,704

(単位：千円)

3. 貸借対照表

(資産の部)

科 目	令和5年度末
固定資産	30,011,506
有形固定資産	18,808,399
特定資産	10,848,570
その他の固定資産	354,537
流動資産	3,367,612
資産の部合計	33,379,118
(負債の部)	
固定負債	1,588,333
流動負債	1,021,623
負債の部合計	2,609,956
(純資産の部)	
基本金	
第1号基本金	29,376,684
第2号基本金	794,190
第3号基本金	324,131
第4号基本金	309,969
基本金合計	30,804,974
繰越収支差額	△ 35,812
翌年度繰越収支差額	△ 35,812
純資産の部合計	30,769,162
負債の部及び純資産の部合計	33,379,118

(単位：千円)

減価償却額の累計額の合計	10,539,700
徴収不能引当金の合計	11,124
基本金未組入額	683,491

令和7年度 入試日程

◆短期大学部体験型入試

入 試 日	I 期	II 期
	9 / 21 (土)	10 / 14 (月・祝)

◆セミナー活用入試

入 試 日	I 期	II 期
	9 / 21 (土)	10 / 14 (月・祝)

◆自己アピール入試

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	9 / 21 (土)	10 / 14 (月・祝)	3 / 15 (土)

◆分野別入試 (スポーツ分野、芸術・メディア・ダンス分野、文化活動分野、グローバル・国際文化分野)

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	9 / 21 (土)	12 / 8 (日)	2 / 16 (日)

◆推薦入試

入 試 日	11 / 24 (日)
-------	-------------

◆一般入試

入 試 日	I 期	II 期	III 期
	2 / 2 (日)	2 / 16 (日)	3 / 4 (火)

◆大学入学共通テスト利用入試

※大学入試共通テストの成績を利用する入試です。(前期・中期・後期の全3回)

大学入学共通テスト試験日	1 / 18 (土)、1 / 19 (日)
	※本学での個別試験は実施しません

★入試区分・期によっては、実施しない学科があります。
出願資格や入試日程など、詳細は四国大学ホームページ
(<https://www.shikoku-u.ac.jp>)でご確認ください。

人が集まる「人」をつくる、大学。
SHIKOKU UNIVERSITY 四国大学

文学部
日本文学科
東洋文化学科
国際文化学科

経営情報学部
経営情報学科
メディア情報学科

生活科学部
人間生活科学科
健康栄養学科
児童学科

看護学部
看護学科

短期大学部
ビジネス・コミュニケーション科
人間生活科学科
(食物栄養専攻・介護福祉専攻)
幼児教育保育科
専攻科

交通バス運行

オリジナルグッズ
プレゼント!

ランチ休憩

開催時間
各10:00
▶15:30

4/27 (sat) 1日 ¥100
6/9 (sun) 2日 ¥200
7/7 (sun) 3日 ¥300
7/28 (tue) 4日 ¥400
8/24 (sat) 5日 ¥500

有観戦 同日開催
11/9・10 (土・日)
短期大学部 限定
高校1・2年生対象
3月開催

四国大学 広報課
0120-65-9906 (平日9:00~17:30)
四国大学 オープンキャンパス 検索

100
つむぐ、つながる、はばたく
SHIKOKU UNIVERSITY
1889・2024 100th Anniversary